

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

山形県沖を震源とする大規模な地震、九州の記録的な大雨により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

第120期第2四半期連結累計期間（2018年12月1日～2019年5月31日）におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかな回復基調が続けております。また、海外経済は、米中貿易摩擦など先行き不透明な状況ではありますが、着実な成長が続いております。

このような状況のもと、当社グループは2017年度から2019年度までの3か年を対象として策定した「中期経営重点課題」および「カンパニービジョン」に基づき、各事業の特性に応じた施策の実施に努めました。

第120期第2四半期連結累計期間における業績は、売上高125億64百万円、営業利益4億50百万円、経常利益3億85百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億97百万円となりました。

今後も引き続き、顧客満足度の向上を図り、各事業分野の収益力を高め、併せてグループシナジー効果による事業拡大に向けた活動を強化して、企業価値の向上に努めてまいります。

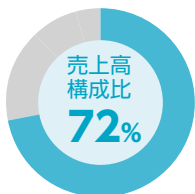
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらず格別のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年7月

代表取締役社長 名倉 宏之

セグメントの状況

産業用機能フィルター・コンベア事業



売上高 **90億44百万円**（前年同期比0.1%増）
営業利益 **7億57百万円**（前年同期比6.9%増）

売上高は微増でしたが、営業利益は増加しました。

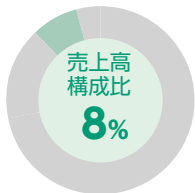
電子部材・フォトマスク事業



売上高 **20億61百万円**（前年同期比30.7%減）
営業損失 **56百万円**（前年同期営業利益1億35百万円）

太陽光発電システム設備販売に係る売上高の計上がなかったことなどにより、売上高・営業利益ともに大きく減少しました。

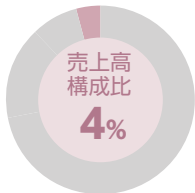
環境・水処理関連事業



売上高 **9億31百万円**（前年同期比18.1%増）
営業利益 **40百万円**（前年同期営業損失15百万円）

アクア事業で受注金額の高い案件の完成引き渡し数が増加したため、売上高および営業利益は増加しました。

不動産賃貸事業



売上高 **5億26百万円**（前年同期比1.2%増）
営業利益 **3億96百万円**（前年同期比1.6%増）

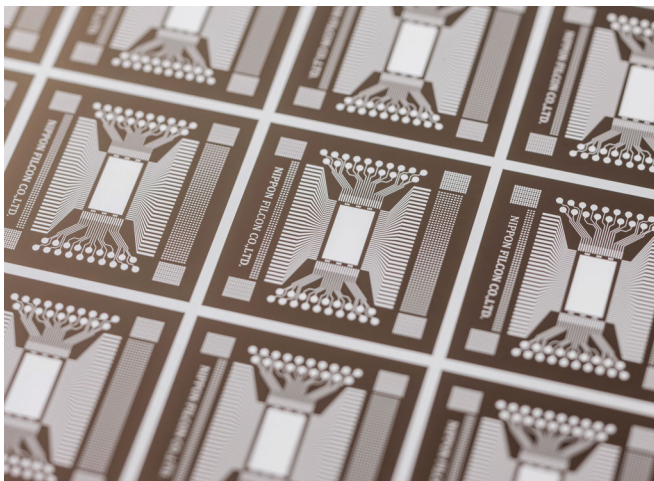
既存の賃貸物件の稼働が順調だったこともあり、売上高および営業利益は増加しました。

ものづくり力 交流フェア2019 に出展

静岡県富士市とのかかわり

当社は、2019年2月に企業情報の発信を目的として、静岡県富士市で開催された富士市のモノづくり企業約100社が出展する展示会「ものづくり力交流フェア2019」に出展しました。

当社ブースでは、市民の方々が楽しみながら当社製品についての理解を深めることができる体験展示を多数用意しました。特に、紙の層を形成し脱水させる工程で使用される「プラスチックワイヤー」の役割をイメージしていただくための紙すき体験や、半導体やディスプレイ、プリント基板などを製造する際に使用される「フォトマスク」に描かれた微細な模様をルーペで探す展示では、大変ご好評をいただきました。



フォトマスクの拡大イメージ



「ものづくり力交流フェア2019」の当社展示ブースの様子

1953年に操業を開始した当社静岡事業所では、地元高校のインターンシップ受け入れの協力や地域の夏祭り、運動会、子供会のお祭り等にも協賛するなど、地元富士市とのかかわりを重視した活動を積極的に行っています。

今後も地域の方々とのコミュニケーションを大切にしながら操業を続け、地域の発展に寄与してまいります。



静岡事業所全景（手前）

環境に優しい新素材

—AdSep® 消臭レーヨンで、 社会課題の解決に貢献

—AdSep® 消臭レーヨンは、同時に消臭することが困難なアンモニア・酢酸などの水溶性臭気成分に対し、バランスの良い消臭効果を発揮します。洗濯することで消臭機能が復活するという特長を生かし、当社は皆様の暮らしを快適で豊かなものにする製品を開発し、展開しています。

こうした製品は、医療や介護等の現場をはじめ、スポーツシーンなど日常生活の幅広い場面でご使用いただけるものと期待しています。

◆◆◆ —AdSep® 消臭レーヨンを使用した製品の一例 ◆◆◆

生活の質向上に貢献

マスク



- ・汗や生ごみなどの嫌なにおいをカット
- ・香水やアロマオイルなどのいいにおいはそのまま

インソール



- ・吸湿性に優れ、ムレにくい
- ・におい除去率99%で脱いでも安心！

長寿社会への貢献

ショーツ



- ・消臭機能だけでなく、吸水能力やシルエットも優れている
- ・健康寿命延伸に向け需要拡大が見込まれる分野と期待

展示会へ出展しました！

2019年2月、「健康でアクティブな暮らし方への挑戦 PARTⅡ」をテーマに開催された「第87回東京インターナショナル・ギフト・ショー 春2019」に出展し、—AdSep® 消臭レーヨンを利用した製品を紹介したほか、—AdSep® 消臭レーヨン自体も紹介し、他方面への展開の可能性をアピールしました。



一部製品は

<http://nioclean.jp/>
で販売しています！



財務ハイライト

連結貸借対照表

(単位：百万円)		
	当第2四半期末 2019年5月31日現在	前期末 2018年11月30日現在
流動資産	18,027	17,918
固定資産	20,932	21,280
負債	17,998	17,614
純資産 ①	20,962	21,584
総資産	38,960	39,198

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)		
	当第2四半期 (2018年12月1日から 2019年5月31日まで)	前第2四半期 (2017年12月1日から 2018年5月31日まで)
売上高 ②	12,564	13,320
売上総利益	4,369	4,489
営業利益 ③	450	554
経常利益	385	547
親会社株主に帰属する 四半期純利益	197	341

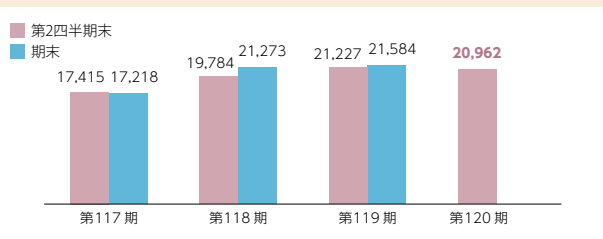
(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)		
	当第2四半期 (2018年12月1日から 2019年5月31日まで)	前第2四半期 (2017年12月1日から 2018年5月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	557	921
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,110	△1,156
財務活動による キャッシュ・フロー	809	448
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,125	4,202

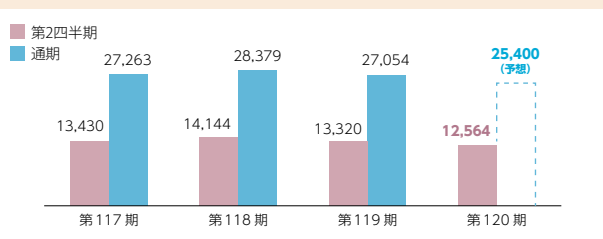
(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

① 純資産



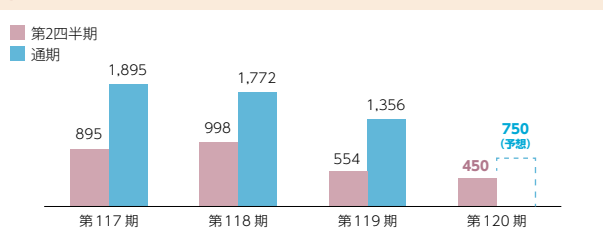
POINT 純資産合計は、前期末に比べて6億22百万円減少し、209億62百万円となりました。これは、自己株式の取得とその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

② 売上高



POINT 電子部材・フォトマスク事業における太陽光発電システム設備販売に係る売上高の計上がなかったこともあり、売上高は125億64百万円(前年同期比5.7%減)となりました。

③ 営業利益



POINT 電子部材・フォトマスク事業での営業損失計上の影響により4億50百万円(前年同期比18.6%減)となりました。

会社概要

(2019年5月31日現在)

商号 日本フィルコン株式会社
本店所在地 東京都稲城市大丸2220番地
TEL 042(377)5711(代表) FAX 042(377)5714
設立年月日 1936年3月18日(創業1916年)
資本金 26億85百万円
上場取引所 東京証券取引所(市場第一部)
ホームページ <https://www.filcon.co.jp/>

主要な製造、販売品目

紙・パルプ抄造用網、各種工業用特殊網等
電子部材、フォトマスク製品、太陽光発電システム設備等
プール本体および水処理装置、その他環境関連製品等
店舗・駐車場の賃貸等

主要な事業所等

当社の主要な事業所

本社・東京事業所(東京都稲城市) 静岡事業所(静岡県富士市)
北海道営業所(北海道千歳市) 大阪営業所(大阪府大阪市)
上海事務所(中国 上海市)

子会社

Filcon America, Inc. (アメリカ オレゴン州)
FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD. (タイ プラチンブリ県)
FILCON EUROPE SARL (フランス パ・ラン県)
関西金網株式会社(本社：大阪府大阪市)
Kansai U.S.A. Corporation (アメリカ テキサス州)
Siam Wire Netting Co., Ltd. (タイ ランプーン県)
TMA CORPORATION PTY LTD (オーストラリア 西オーストラリア州)
関西金属網科技(昆山)有限公司(中国 江蘇省)
エスデアイ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社(本社：東京都稲城市)
株式会社アクアプロダクト(本社：東京都千代田区)

当社従業員数475名 企業グループ従業員数1,269名

取締役・監査役

(2019年5月31日現在)

代表取締役社長	名 倉 宏 之
常務取締役	齋 藤 芳 治
常務取締役	松 下 篤 史
取締役	二階堂 秀 保
社外取締役	片 山 洋 一
社外取締役	有 賀 弘 倫
常勤監査役	外 池 敏 夫
社外監査役	村 山 周 平
社外監査役	水 野 秀 紀

株式の状況

(2019年5月31日現在)

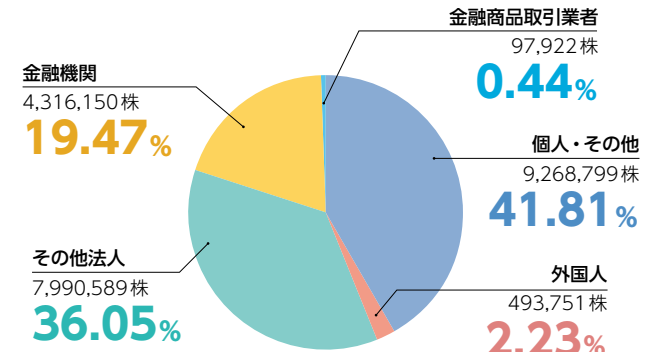
発行可能株式総数	80,000,000 株
発行済株式の総数	22,167,211 株
株 主 数	18,502 名

大株主

株 主 名	持株数(百株)	持株比率(%)
王子ホールディングス株式会社	27,001	12.52
大王製紙株式会社	18,165	8.42
日本フィルコングループ従業員持株会	16,472	7.64
日本製紙株式会社	15,581	7.22
三菱UFJ信託銀行株式会社	10,230	4.74
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,887	2.73
竹田昌弘	4,120	1.91
株式会社みずほ銀行	4,000	1.85
第一生命保険株式会社	3,950	1.83
大津板紙株式会社	3,495	1.62

(注) 1. 当社は、自己株式597,378株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 持株数は百株未満は切り捨て、持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別持株比率



株主メモ	
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
配当金の基準日	期末配当金: 11月30日 中間配当金: 5月31日
定時株主総会	毎年2月
議決権の基準日	定時株主総会: 11月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同 郵 送 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単 元 株 式 数	100 株
公 告 方 法	電子公告により、当社のホームページ https://www.filcon.co.jp/ に掲載いたします。ただし、 電子公告によることができない事故その他やむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関するお問合せ先

証券会社に口座をお持ちの場合

お問合せ先	お取引の証券会社になります。
ご 注 意	未払配当金の支払、支払明細発行については、株主名簿管理人まで お問合せください。

特別口座の場合

お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電 話 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
ご 注 意	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。(特別口座に 記録したままでは、株式を証券取引所で売買することはできません。)

株主優待制度 毎年11月末現在の株主様へ

1. 優待内容

保有株式数	保有期間	優待内容
100株以上1,000株未満	1年未満	500円相当のQUOカード
100株以上1,000株未満	1年以上継続	ワイン1本
1,000株以上	1年未満	1,000円相当のQUOカード
1,000株以上	1年以上継続	ワイン1本(限定品)

2. 贈呈の時期

- QUOカード：毎年2月下旬の定時株主総会終了後の「定時株主総会決議
ご通知」および「株主通信」とともにお送りする予定です。
- ワイン：毎年3月下旬にお送りする予定です。

(注) 1年以上継続保有の株主様とは、5月31日および11月30日現在の株主名簿に、
同一株主番号で、3回以上連続で記載または記録された株主様といたします。

